

県南青少年の家「ふれあいフェスティバル」で森林・林業体験を行いました！

1 はじめに

当部では、令和5年度から、県立県南青少年の家（以下「青少年の家」という。）と協働して、自然に興味を持つ児童を対象に、森林・林業への理解を深めてもらうための体験活動を行っています。

今年度は、青少年の家の開放イベントで協力することになりましたので、その概要を紹介します。

2 イベントの概要

令和7年8月24日（土）に、金ケ崎町にある青少年の家を会場として、青少年の家イベント「みどりのキャンパス・ふれあいフェスティバル（以下「ふれフェス」という。）」が行われました。

ふれフェスでは、川遊びや創作体験など盛り沢山のプログラムが用意され、幼児や小学生の親子連れを中心に多くの方々が訪れました。

このうち当部では、ツリークライミング®と木工体験を担当しました。

3 ツリークライミング®

クラブやまねっこ様の御協力のもと、25名



ツリークライミング®の様子

の児童がツリークライミング®を体験しました。参加者は、インストラクターから丁寧な指導を受け、安全に木登りを楽しんでいました。

4 木工体験

木工体験は、奥州地方森林組合様に御協力をお願いしました。

木工体験では、木片や木の実を使って、親子で協力しながら素敵な作品を作っていました。

また、手ノコを使った丸太切り体験では、挑戦した児童が直径10cm程度の間伐材を切るのに四苦八苦する姿も見られました。

さらに、樹種当てクイズや樹齢当てクイズへの参加者は、楽しみながら森林に関する知識を学んでいました。

5 おわりに

今回のふれフェスでは、自然とのふれあいや木工体験を通じて、参加者の森林・林業への関心を高めることができました。

今後もこのような取組を継続し、次世代への森林・林業に対する理解醸成に力を入れていきたいと考えています。



木工体験の様子